

研究プロジェクト発表会

平成30年度の研究プロジェクト発表会(物理学系)が11月16日に行われました。

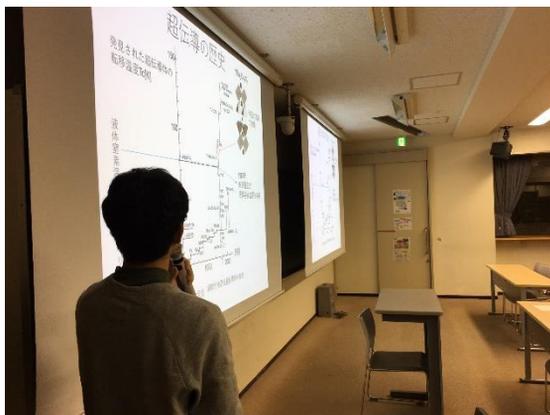


写真1：PowerPointを使って実験テーマについてのプレゼンテーションを行いました。



写真2：各グループの発表を熱心に聞く先生と学生たち。

各グループ（3人～6人）ごとに一人当たり2枚から3枚程度のスライドを使って協力して発表を行いました。発表12分＋質疑応答3分という短い持ち時間でしたが、どのグループも発表内容の選別と発表の仕方を上手に工夫し、時間内に大事なポイントをわかりやすく説明してくれました。



写真3：ベストプレゼンテーションに選ばれたグループ。両端は平原先生（左）と久世先生（右）。賞品のデジタルテスターを手に記念撮影。

出席者(物理学系3年生)の投票により最優秀発表賞に選ばれたのは、実験テーマ「プラスチックシンチレータと高速パルス処理」を発表したグループでした。おめでとうございます！

担当教員：谷津陽一

メンバー：河島眞弥、高橋康平、成瀬寛太、川崎健人、入江智也、須山直斗（敬称略）

実験内容だけでなく、実験で観測した宇宙線ミュオンがどのような事に役立っているのかなどを実験結果と結び付けて説明してくれました。

他にも優秀発表賞に選ばれた上位グループを次のページに記載します。動画やアニメーション、数値計算の結果を入れるなど、随所に工夫が見られました。惜しくも上位に入らなかったグループにも協力して準備を行うチームワークと「どうすれば伝わるか」という様々な工夫がみられました。また、質問に備えて予備スライドを作成するなど、周到的な準備をしているグループもありました。短い準備期間でしたが全体的にハイレベルな発表で、とても楽しく聞くことが出来ました。

（報告：先端物理計測開発室 横田）

優秀発表賞

1位（10票）：「プラスチックシンチレータと高速パルス処理」

担当教員：谷津陽一

メンバー：河島眞弥、高橋康平、成瀬寛太、川崎健人、
入江智也、須山直斗

2位（7票）：「時間分解発光」

担当教員：家永紘一郎

メンバー：古山昂樹、高山智至、貝沼凌、吉川拓実、
遠藤大輔

「強誘電体・コンピュータ実験」

担当教員：藤芳暁

メンバー：深田憲史、織田和宏、小澤郁也、角所郁哉、
福山幹也、栗林誠

4位（6票）：「半導体のキャリア輸送」

担当教員：一ノ倉聖

メンバー：西園寺貴公、上野龍司、浅沼遥香、田口滉一、
田口裕太、海老名直樹

「イオントラップ」

担当教員：中野健一

メンバー：吉津文博、岡田和樹、小沼亮太、早野陽紀、
及川拓実、荒井宣裕